

## 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成19年2月16日

上 場 会 社 名 株式会社 GSIクレオス (コ・ド番号:8101 東証・大証第1部)

(URL http://www.gsi.co.jp)

表 者 代表取締役社長 大工原泉 問合せ先責任者 執行役員経営企画部長 松下 康彦

TEL (03) 5211 - 1802

#### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

(内容)・税金費用の計上基準は、法定実効税率をベースとし計算しております。

・その他影響額が軽微なものについては、一部簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無

(内容) 連結(新規)2社

#### 2 . 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日~平成18年12月31日)

#### (1)経営成績(連結)の進捗状況

(金額の表示 百万円未満切捨て)

	売 上	回	営 業	利益	経 常 利	益	四半期(当期)約	吨利益
	百万	5円 %	百	万円 %	百万F	9 %	百万円	/ %
19年3月期第3四半期	87,037	( 5.2)	84	( -)	254	( -)	378 (	- )
18年3月期第3四半期	82,700	( 7.5)	514	( -)	586	( -)	3,950 (	- )
(参考)18年3月期	111,386		500		353		3,921	

	1 株当 <i>1</i> 四半期(当期		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益		
	円	銭	円	銭	
19年3月期第3四半期	5	87	-	-	
18年3月期第3四半期	61	27	-	-	
(参考)18年3月期	61	06	-	-	

(注) 売上高、営業利益等におけるパ・セント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

#### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景に設備投資や輸出が堅調に推移し、全体として は緩やかな拡大基調を維持しました。しかしながら、個人消費に力強さが見られないことや、原材料価格の高 止まり、米国経済の減速懸念など、先行き不透明感は払拭できないままとなりました。

このような状況下、当第3四半期の売上高は、87.037百万円と前年同期比4.336百万円の増収となりまし た。

これを事業部門別にみますと、繊維関連事業の売上高は、夏物に続き冬物でも天候不順の影響を受けた婦人 アパレル事業で苦戦を強いられましたが、繊維原料の伸長や連結子会社の増加がありましたので、前年同期 比 3,029百万円増収の 66,455百万円となりました。非繊維関連事業の売上高につきましても、引き続き化成 品が好調に推移しましたので、前年同期比 1,306百万円増収の 20,581百万円となりました。

損益面においては、営業損益は前年同期比 430百万円改善の 84百万円の損失、経常損益は前年同期比 332百 万円改善の 254百万円の損失、四半期純損益は前年同期比 3,572百万円改善の 378百万円の損失となりました。

#### (2)財政状態(連結)の変動状況

	総	資	産	純	資	産	自己資	本比率	1 株当たり純資産		吨資産
			百万円			百万円		%		円	銭
19年 3 月期第 3 四半期	67,951			11,93	7	17	7.2	1	185	22	
18年3月期第3四半期		68,286		12,556		18.4		1	194	77	
(参考)18年3月期		64,692	2	12,696		19.6		1	196	71	

<sup>(</sup>注)18年3月期第3四半期及び18年3月期の「純資産」、「自己資本比率」及び「1株当り純資産」の数値については、それぞれ従来の「株主資本」、「株主資本比率」及び「1株当り株主資本」を記載しております。

#### [財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産は、連結子会社の増加に伴う資産の増加などにより、前期末比3,258百万円 増加の67,951百万円となりました。

また、少数株主持分を含めた純資産は、前期末に比べ 972百万円減少し、11,937百万円となりましたので、 自己資本比率は前期末の 19.6%から 2.4ポイント低下し、17.2%となりました。

#### [参考]

平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	
通 期	112,000	350	550	

(参考) 1株当たり当期純利益(通期) 8円 53銭

#### [業績予想に関する定性的情報等]

平成18年11月17日に公表いたしました平成19年3月期業績予想を上記予想値に修正しております。主として個別業績予想の修正に伴うものですが、その内容につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

上記業績予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

# 〔添付資料〕

## 1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

期別	当第3四半期末		前第3四			前連結会計年度末		
			(平成17年12月31日現在)		増減金額	(平成18年 3月	31日現在)	
科目	金 額	構成比%	金額	構成比%		金 額	構成比%	
(資産の部)								
流動資産	54,642	80.4	54,857	80.3	215	51,203	79.1	
現金及び預金	10,790		12,614		1,824	11,911		
受取手形及び売掛金	32,706		31,860		845	30,195		
た な 卸 資 産	9,631		9,260		371	8,129		
そ の 他	1,514		1,122		391	967		
固定資産	13,308	19.6	13,428	19.7	119	13,488	20.9	
有 形 固 定 資 産	6,021	8.9	5,111	7.5	909	5,088	7.9	
無形固定資産	285	0.4	51	0.1	233	50	0.1	
投資その他の資産	7,001	10.3	8,264	12.1	1,262	8,349	12.9	
資 産 合 計	67,951	100.0	68,286	100.0	334	64,692	100.0	
(負債の部)								
流動負債	52,694	77.6	52,385	76.7	308	48,911	75.6	
支払手形及び買掛金	23,814		22,232		1,581	18,678		
短期借入金	25,998		28,125		2,126	27,883		
一 年 以 内 返 済 予 定 長 期 借 入 金	83		12		71	8		
一年以内償還予定社債	8		16		8	16		
そ の 他	2,790		1,998		791	2,324		
固定負債	3,319	4.9	3,123	4.6	195	2,870	4.5	
社債	10		18		8	10		
長 期 借 入 金	667		10		656	-		
退職給付引当金	1,430		1,918		488	1,404		
長 期 未 払 金	118		-		118	249		
そ の 他	1,094		1,176		82	1,206		
負 債 合 計	56,013	82.5	55,508	81.3	504	51,781	80.1	
( 少数株主持分 )								
少数株主持分	-	-	220	0.3	-	214	0.3	
(資本の部)			<b>-</b>	46 -			4	
上資本金 上海 本 利 今 今	-	-	7,186	10.5	-	7,186	11.1	
資本剰余金利益剰余金	-	-	9,916	14.5	-	9,916	15.3	
	-	-	5,585	8.2	-	5,557	8.6	
■ その他有価証券評価差額金 ■ 為替換算調整勘定	-	-	1,279	1.9	-	1,318	2.1	
▮ 為質娛算調整刨足 ▮ 自 己 株 式	_	-	200 38	0.3	-	128 39	0.2	
資本合計	_	-	12,556	18.4	-	12,696	19.6	
		-	68,286	100.0		64,692	100.0	
(純資産の部)		-	00,200	100.0		07,032	100.0	
	10,943	16.1	_	_	_	_	_	
1/1 工 貝 平   資 本 金	7,186	10.1	_	_	_	_	_	
資本剰余金	2,871	4.2	_	_	-	_	_	
利益剰余金	927	1.4	-	-	_	_	_	
自己株式	41	0.1	-	_	_	_	_	
評価・換算差額等	776	1.1	_	_	-	_	_	
その他有価証券評価差額金	896	1.3	-	-	-	-	-	
繰延ヘッジ損益	8	0.0	-	-	-	_	_	
為替換算調整勘定	129	0.2	-	-	-	-	-	
少数株主持分	217	0.3		-		-	-	
純 資 産 合 計	11,937	17.5	-	-	-	-	-	
負債及び純資産合計	67,951	100.0	-	-	-	-	-	
20000000000000000000000000000000000000	37,301					I		

## 2 . (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

								:日万円)
期別科目	当第3匹 自 平成18年 至 平成18年	4月 1日			4月 1日 比			ぎ) 計年度 □ 4月 1日 □ 3月31日
	金 額	売上高比%	金額	売上高比%	金 額	増減率%	金 額	売上高比%
売 上 高	87,037	100.0	82,700	100.0	4,336	5.2	111,386	100.0
売 上 原 価	77,328	88.8	73,545	88.9	3,783	5.1	98,134	88.1
売 上 総 利 益	9,708	11.2	9,155	11.1	553	6.0	13,252	11.9
販売費及び一般管理費	9,793	11.3	9,670	11.7	123	1.3	12,751	11.4
営業利益又は営業損失( )	84	0.1	514	0.6	430	-	500	0.5
営 業 外 収 益	270	0.3	307	0.4	37	12.1	363	0.3
営業 外費 用	440	0.5	379	0.5	60	16.0	511	0.5
経常利益又は経常損失( )	254	0.3	586	0.7	332	-	353	0.3
特 別 利 益	114	0.1	429	0.5	314		443	0.4
特 別 損 失	45	0.0	3,639	4.4	3,594		4,419	4.0
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 損 失 又は税 金 等 調 整 前 当 期 純 損 失	184	0.2	3,797	4.6	3,612	-	3,623	3.3
税 金 費 用	182	0.2	116	0.1	66		267	0.2
少数株主利益	11	0.0	36	0.1	25		31	0.0
四 半 期 純 損 失 又は 当 期 純 損 失	378	0.4	3,950	4.8	3,572	-	3,921	3.5

### 4.セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	繊 維 関連事業	非繊維 関連事業	計	消 去 又は全社	連結
. 売上高及び営業損益					
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	66,455	20,581	87,037	-	87,037
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	0	14	14	( 14)	-
計	66,455	20,596	87,051	( 14)	87,037
営 業 費 用	66,040	20,275	86,315	805	87,121
営業利益又は営業損失( )	414	320	735	( 820)	84

### 前第3四半期(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	繊 維 関連事業	非繊維 関連事業	計	消 去 又は全社	連結
. 売 上 高 及び 営 業 損 益					
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	63,425	19,275	82,700	-	82,700
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	13	-	13	( 13)	-
計	63,438	19,275	82,713	( 13)	82,700
営 業 費 用	63,237	19,041	82,278	936	83,215
営業利益又は営業損失( )	201	234	435	( 950)	514

#### (参考)前連結会計年度(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	繊 維 関連事業	非繊維 関連事業	計	消 去 又は全社	連結
. 売 上 高 及び 営 業 損 益					
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	85,127	26,259	111,386	-	111,386
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	18	-	18	( 18)	-
計	85,145	26,259	111,405	( 18)	111,386
営 業 費 用	83,975	25,696	109,672	1,213	110,886
営 業 利 益	1,170	563	1,733	( 1,232)	500

- (注)(1) 事業区分は、当連結企業グループの取扱う製品や役務の種類、市場の類似性等を考慮し、繊維関連事業と非繊維関連事業にセグメンテーションしております。
  - (2) 各事業区分の主要な商品

繊維関連事業・・・化合繊糸,化合繊織物,肌着,靴下,婦人服,紳士服 非繊維関連事業・・機械,化成品,理化学機器,家具,紙管,ホビー,花火,不動産管理等のサービス

(3) 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用は、親会社の管理部門に係る費用であります。